

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取先との共存共栄の構築を目指します。

- サプライチェーン全体の強靱化と安定的な事業継続を実現するため、事業継続計画(BCP)の整備・運用を進めるとともに、取引先の皆様との連携を通じて、災害・障害発生時における早期復旧と安定供給の確保に努めてまいります。
- サイバー攻撃の高度化に対応するため、当社が取り組むサイバーセキュリティ対策の知見を共有し、必要に応じて助言・支援を行うことで、サプライチェーン全体の安全性向上に寄与してまいります。
- 従業員の健康保持・増進を重要な経営課題と位置づけ、健康経営を積極的に推進しており、その取り組みが評価され「健康優良企業(銀)」の認定を取得しております。これらの取り組みを取引先の皆様とも共同で進め、健全で持続可能な事業基盤の構築に貢献してまいります。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行(受託中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他

- 自由競争原理に基づき、グローバルでオープンな取引の機会を提供し、合理的、かつ公正 公平な取引先の評価・選定を行います。
- 取引先の皆様とは長期的視野に立ち、相互理解を深めるとともに、信頼関係の構築に努め、相互に発展することを目指します。
- 量産後の条件変更や発注数量の変動など、取引条件の見直しが必要となる場合にも、双方の理解のもとで協議を行い、適切な対応を図ってまいります。
- 本宣言の趣旨と取り組み内容をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう積極的に情報発信し、適正取引の浸透と推進に主体的に取り組むことをここに宣言いたします。

2026年4月14日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

理研鍛造株式会社  
企業名

代表取締役社長 江山 創一  
役職・氏名(代表権を有する者)